

令和2年度 第1回 牟岐町総合教育会議 議事録

令和3年3月19日（金）

牟岐町海の総合文化センター 2階 第1控室

○出席者

牟岐町長	枡 富 治
牟岐町教育長	峯 野 高 明
牟岐町教育委員	笠 田 茂 樹
牟岐町教育委員	中 山 昌 之
牟岐町教育委員	森 弥 生
牟岐町教育委員	白 木 華 織

○事務局

牟岐町総務課長	宮 内 吉 彦
牟岐町教育委員会次長	久 岡 稔 生

開 会 午後1時30分

事務局（宮内）ただいまから「牟岐町総合教育会議」を開会させていただきます。
皆様方におかれましては、ご多用中にもかかわりませず、ご出席いただきまして誠に
ありがとうございます。

申し遅れましたが、私は総務課長の宮内でございます。

議事に入るまでの間、進行役を務めさせていただきます。

どうかよろしくお願ひします。

最初に資料の確認をよろしくお願ひします。

本日、机の上に配布しています「牟岐町総合教育会議次第」「牟岐町総合教育会議設置
要綱」「牟岐町教育大綱、平成28年4月」「牟岐町教育大綱（案）、令和3年4月」の
4種類が本日の資料でございます。

揃っていますでしょうか。ご確認をよろしくお願ひします。

（資料確認後）

それでは次第書に沿って進めさせていただきます。

最初に枡富町長から挨拶をお願いします。

○町長あいさつ

枠富町長 皆さん、こんにちは。教育委員の皆様方におかれましては、日頃より牟岐町の教育行政全般にわたりまして、ご尽力、ご協力いただいていますこと、まことにありがとうございます。

本日は、今年度で現行の教育大綱の期間が終了するため、令和3年度から令和7年度までの5年間の牟岐町教育大綱を策定するためにお集まりいただきました。

大綱策定に向け忌憚のないご意見、ご提言をいただきますようどうぞよろしくお願ひいたします。

事務局（宮内） ありがとうございました。それでは、議事に入りたいと思います。牟岐町総合教育会議設置要綱第4条により、町長が議長となるとなっていますので、議事進行については、枠富町長より進めていただきたいと思います。
よろしくお願いします。

枠富町長 それでは、議事に入りたいと思います。
不慣れですので、ご迷惑をおかけする点、多々あろうかと思いますが、よろしくお願ひします。
最初に事務局より牟岐町教育大綱（案）について、ご説明をお願いします。

事務局（宮内） それでは、ご説明させていただきます。

「牟岐町教育大綱、平成28年4月」と「牟岐町教育大綱（案）、令和3年4月」をご参照ください。

「牟岐町教育大綱（案）、令和3年4月」の赤字の部分が、今回、変更を検討している部分でございます。

1. 基本理念の下の赤字については、現行は「まちづくりは人づくり」を「人づくりはまちづくり」、「まちづくりは人づくり」に変更、2. 重点項目の（1）市宇ヶ丘学園教育の充実の中の現在は「③防災教育・キャリア教育の推進」となっているのを「③防災・キャリア・ふる里教育の推進」として、「ふる里教育の推進」を追加した部分が変更点です。

次のページ（5）の人材交流・人材育成につなぐ「場」の創出の現行案では「①ローカルハイスクールの設立」となっているところを令和3年度からの分については「①ローカルハイスクールの充実」に、設立を充実に変えています。「③NPO等外部団体との連携」となっているところを「③NPO等外部団体や地域との連携」とし「地域」を追加、現行案では「④の徳島サマースクールの継続」となっているところと「⑥地域住民との協働」は削除し、新たに「⑤若者関係人口の創出・拡大」を追加しています。

す。

最後に3. 対象とする期間を「平成28年度から平成32年度」となっていたものを
「令和3年度から令和7年度」に変更する案でございます。

変更点につきましては平成28年4月に策定した牟岐町教育大綱を牟岐町の現状に
即したかたちで改定する案です。以上でございます。

枠富町長 それでは、ただいま現行の牟岐町教育大綱からの変更点等の説明がありま
したが、皆様ご意見等ございませんか。

峯野教育長 教育委員会でも、この案について協議をさせていただいたのですが、
1点、重点項目のふる里、出てきましたね。この書き方なのですが、ふる里、こ
の漢字、里を漢字で書いているのですけど、少し古臭いのかなというようなこともあ
って、ひらがなで書く方が馴染みやすいというようなご意見がありまして、どうでし
ょうか。

枠富町長 ふる里の里をひらがなでよろしいでしょうか。

(「異議なし」という者あり)

枠富町長 そうしたら、ひらがなに変えたいと思いますので、よろしくお願ひします。
その他、何かありましたら。

峯野教育長 牟岐町の研究要請の施策の根本的な方針というか、そういうものを決め
ている分なので、あまり巨細に変える必要もないだろうし、5年経って、やまたよ
うな事業もあるし、新たに出てきた事業もあるので、それに沿った大綱になっている
のかなと思いますけども、いかがでしょうか。

笹田委員 はい、特に一番最初の人づくりはまちづくりというのは、本当に教育委員
会の努力の基本というか、そういう感じがしますので、これは付け加えるというかし
て、その通りだと思いますね。

枠富町長 ありがとうございます。他、よろしいでしょうか。何かございましたら。

笹田委員 5番の人材、交流人材育成につながる場の創出、これは、現行と変わら
ないのですが、いろいろと場の充実とか、そんなのも良いのかなと考えたりもしていた
のですけど、まだ交流の、例えば、みらい会議も新しく2月、3月開催とか、そんな

のもあって、まだまだこれからつくっていくというふうなことが大事なのかなと。

枠富町長 この日曜日にもございますので、よろしくお願ひします。

峯野教育長 牟岐みらい会議に関しては、⑤のところ、若者関係人口の創出拡大というようなことで、みらい会議のことも含めてのことかなと思うのですけどね。

枠富町長 そうですね。各大学と大学のつながりとかにも、これから拡がっていくと思いますので、拡大も視野に入れていきたいと思います。よろしくお願ひします。

笹田委員 やっぱりこれまでの5年間、10年間の教育で、だんだん人間というか、できてきたというか、育ってきているので、各自そういうところから新しい牟岐町というのができてくるのかなというふうに思いますね。

枠富町長 また、この日曜日は、文理大学の学生さんも参加されるようですので、お時間がございましたら、3時ぐらいからが主の発表になると聞いていますので、それまではワークショップを開いて、私、案内いただいているのは3時ぐらいに来てくれたらということで聞いていますので、もし良かつたら旧の牟岐小学校のカフェ室と体育館で開催しています。よろしくお願ひします。あとは何かございませんか。

峯野教育長 これはどなんんでしようか。ホームページに載せるでしょ。

宮内総務課長 載せます。

峯野教育長 どなんですか。うちから載せたらいいのですか。

宮内総務課長 私の方で載せます。4月となっているので、4月1日ぐらいに載せましょうか。

峯野教育長 そこまで詳しい中身、4月1日。

宮内総務課長 ここ（表紙）が令和3年4月となっているものですから、1日ぐらいにアップするのがいいのかなと思ったのですけど。

枠富町長 そうしたら4月の1日にホームページに載せさせていただくということで、ご理解をお願いします。他、何かご意見等ございませんか。

峯野教育長 何かこの機会に町長さんに直訴なり、何かありましたら。

中山委員 町として、いろいろな活動が地道に、皆さん取り組まれたことが、本当にちょっとした形になって、今出てきている。そんな感じがするのですけど、やはり新聞の紙面とか、町の広報誌であったりとか、情報量がちょっと少ないかなと、尚且つそこを丹念に見ておられる方も、個人個人差があるよううので、町内にもっと周知を図れるような、具体的に言ったら映像みたいなものを簡単に短編で編集して、常時この文化センターの中で上映していて、いつ来ても観られるみたいな、そういうふうなものもあったりしたら、この文化センターが拠点でいろんな活動をしていますので、そこで観れたりとか、役場の入口の少し向こうに映像で観れたりとか、そういうふうに活動を垣間見えるような、町民が垣間見えてこんなことをしているのだというのを現場には参加できなくても事後触れ合えるような取り組みをしていただけたら嬉しいと思います。よろしくお願ひします。

枠富町長 ありがとうございます。

森委員 今、言われた情報の情報誌とかいうのは、5月に公民館報のみですか。

枠富町長 もう一つ。

笹田委員 広報。

森委員 広報。

中山昌之 広報むぎ。

枠富町長 広報と。

笹田委員 議会の中心になっている分とね。

森委員 これは、私の意見ではないのですが、お年寄りの人は、先ほど言っていたように、出て行ってまで何かするのは、元気なお年寄りはいいのですけど、億劫になつてくると。その方は読めるのでというか、読むのが好きなので、もっと、どう言ったらいいのか、難しいのは知らないかな、もっと楽しい情報が家庭の方に、そんなのもあつたら良いな。例えば、この情報誌の中にそういう欄も、楽しい欄も付けるとか、

それから別にというか、そんなのは聞いたことがあります。さっき私もあり公民館報と2つぐらいかな、少ないと言えば少ない。そのあたりはよくわかりませんけど。

耕富町長 確かに情報の発信の仕方が、なかなかうまくできていなくて、そういうお話をいただいている。コロナのいろいろな対策の事業にしても、いろんな方法を使って、新聞の広告に入れたり、広報で周知したり、いろんな方法でしているのですが、なかなかそれもいきわたらぬような状況で、どうしたらいいのかというのが、本当に今、困っているようなところなのです。やっぱり文ばかり、字ばかり書いても、なかなか見てくれませんし、パッと引き付けるような、そういうプロの方もいませんので難しいところなのですが、町民の皆さんになるべく分かっていただきやすいような周知の仕方で、今後やっていきたいと思います。また、牟岐人アプリというふうなスマホでアプリを入れていただいて見える分もあるのですけど、そもそもまだまだアプリの状況もあまり使い勝手がよくないようなところもあって、情報の発信も少ないのかなというふうなところがあります。

笹田委員 登録しても、何かしゃんとしない。

耕富町長 まだまだこれからもっと使いやすいようにしていきたいと思います。よろしくお願いします。せっかくです。何かございませんか。

笹田委員 人材交流なんかで、よその学生さんとか、様々な方が来られたり、もっともっと進めるというか、すんなり宿泊とかも企画とかそんなので経費的にも安定していればいいのかなと、牟岐の感想なんかで、ひとつずつとかインターネットの分でも、だいたいが人ととのつながりですよね。コロナ禍でつながりと言ったら、一つはお金かなと。あとは仕組みをきちんとするというか、つながりって案外弱いというか、今、お世話をされている方はするけど、だんだん高齢化してくると、次の世話をされる方が出しやばってするような方が少なくなっていくのではないかなど、そんなのをサマースクールとかあんなので来てくれたら、みんなが良かった、良かった、そんなところからひとつずつもできたりしているのだろうけど、きちんとした仕組みとか、そういうのがなかったら、何か先細りになるのではないかというふうな気がしますね。

耕富町長 そうですね。次、引き継いでいってくれる方も、そちらの方の人材育成も兼ねてやっていかなければいけませんね。

峯野教育長 受け入れる側の問題みたいなものがありますね。学生なんかも毎年、毎年進級していくし、変わっていくのです。以前に関わっていた人が、次の年関

わってくれるかというと、そうでもないのです。そういう意味で学生さんを安定的に継続的に牟岐町に来ていただくという意味で、キャリアサポートの肩書きというのは、凄いものがあると思う。年々学生さんを確保していっていると、今までもそうですけど、京産大の学生さんも来てくれる。関わってくれているし、今度、また、東京の青学なんかも関わっていただくような形で、今動いているということで、キャリアサポートの存在というのは大きいかなと思います。私たちに対して評価をしていかなければいけないだろうし、先も述べたようなPRもしっかり町民の方にも訴えかけて分かってもらうというような、そこらが大事かなと思うのです。

耕富町長 一昨年は、町民運動会でも走ってくれて、だいぶアナウンスもしてもらつたのですけど、去年は残念ながらそれができなくて、PRですね。

峯野教育長 そうですね。

耕富町長 今後、PR、情報発信は気を付けてしていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。また、気付いた点がありましたら、いつでもお伝えいただいたら、そのようにさせていただきますので、あと何かありましたら、よろしいでしょうか。

耕富町長 それでは、お諮りします。ふる里の漢字をひらがなに変えること以外で、牟岐町教育大綱（案）の内容につきましてご異議ございませんか。

（「異議なし」という者あり）

耕富町長 異議なしと認めます。牟岐町教育大綱（案）については、承認されましたので、この内容のとおり策定させていただきます。

どうもありがとうございました。これにて、この会議は終了いたします。ありがとうございます。お疲れ様でした。

閉会 午後1時54分

令和3年3月19日

この議事録は総務課において作成しました。